



かいた 高根小学校だより 第1号令和5年4月10日

「学校教育目標」 かしこく(知)・なかよく(徳)・たくましく(体)

児童数 男子84名 女子86名 計170名

「一人一人が主人公」

豊かな心とやる気、自信をはぐくむ高根小学校～交流と体験～

校長 原 政幸

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。鹿山の尾根が新緑に輝く今日、新1年生20名を迎えて児童数170名で、令和5年度がスタートしました。本校の学校教育目標である「かしこく」「なかよく」「たくましく」の育成に向かって、子ども中心に据え、知徳体のバランスのとれた教育活動を推進します。

子ども達は階段を一段ずつ上がり、それとともに課題も多岐多様となります。

日々の学習活動や学校生活において、これまで以上に目標に向かって「努力」することが大切になります。WBCでMVPを獲得し、大リーグで大活躍している大谷翔平氏は、10代から目標達成シート（曼荼羅チャート）を作成し、将来の目標を明確に定めていました。そして、目標実現への努力を一日たりとも怠らないことでも知られています。こつこつと努力を積み重ね、「こんなことができるようになった」「前に分からなかったことが理解できた」と自分が進歩していることが実感できる学校。学級生活の中で「友達と楽しいことがあった」「先生がこんな話をしてくれた」と明日が楽しみになる学校。子ども達、どの子も「一人一人が主人公」である学校。高根小がそのような学校であるよう全職員の心を一つにして、「チーム高根」を合言葉に教育活動の充実に向けて力を尽くしてまいります。

現行の学習指導要領の理念の一つに「よりよい社会をつくるために、学校と地域が連携、協働して、『社会に開かれた教育課程』を実現することの重要性」があげられています。今年度も「交流と体験」をキーワードに、「人とのつながりを大切にし、地域と一体となって子どもを育てる学校づくり」を推進してまいります。令和5年度も、どうぞ、よろしくお願いいたします。